



# 優れた読取性能、 多くの組込実績。

Windows 7/8/8.1, DLL&Java対応

バーコード読取ソフトウェア

# ImageStar

## スキャナで取得したバーコードイメージを パソコンで解読。DLL版、JAVA版で アプリケーションに組込。

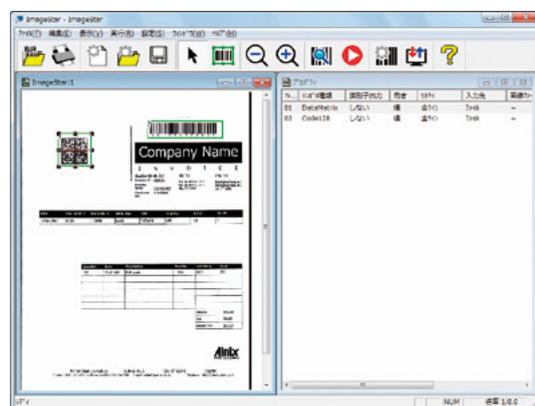
- ◆ 主な1次元/2次元シンボルを読み取り、連結QR Codeにも対応
- ◆ TWAINインターフェース、または、BITMAP/TIFF/JPEGで画像取込
- ◆ 読取枠を複数配置して同時読取
- ◆ デコードデータをテキスト形式またはCSV形式で出力
- ◆ 取込画像をバーコードファイル名で指定先に保存
- ◆ DLL、JAVAによりアプリケーションに組込み可能

### 主要なバーコードを全てサポート

ImageStar V2.0は、従来のバーコードシンボルに加え、二次元シンボルのQR Code、DataMatrixの読取を可能にしました。Codabar(NW-7)は、モジュラス10やモジュラス11、7DR、9DR等、8種類のチェックデジットをサポートしています。Interleaved 2of5は、モジュラス10のチェックデジットの他に、4種類の読取桁数を設定することができます。また、QR Codeは、連結シンボルに対応しています。更に、ISO/IEC15424に規定されたシンボル識別子をデータの先頭に付加して出力ができますので、読み取ったバーコードシンボルの種類を識別することができます。

### イメージスキャナで読み取り

今まで、バーコードを読み取るにはバーコードリーダを購入する必要がありましたが、ImageStarを使用すれば、お手元のイメージスキャナでバーコード読取が可能です。バーコード付ドキュメントの画像ファイルをパソコンに取り込み、連続的にバーコードを解読します。イメージスキャナは、TWAINインターフェースに対応していれば、どのメーカーのイメージスキャナでも使用できます。また、自動給紙機能付のイメージスキャナを使用すれば、連続読取により大幅な省力化を図ることができます。



### バーコード

- JAN/EAN-8/13
- Code39
- Codabar(NW-7)
- Interleaved 2 of 5(ITF)
- Code128/GS1-128

### 2次元シンボル

- QR Code (連結シンボル対応)
- DataMatrix

### アプリケーション

- 振込用紙
- 納品書
- 宅配伝票
- 特許申請書
- X線フィルム
- 商品券
- 受領書
- 契約書
- カンバン
- 図面
- チケット
- 検査票
- 保証書
- カルテ

### バーコードでドキュメント管理が容易に

受領書、検査票、契約書、保証書、カルテ等の手書き文書や署名付き文書は、原本を保存しながらも通常はイメージファイルとして管理することが多いと思います。イメージスキャナで取り込んだファイル名は、意味のないユニークな番号になっていますので、このままでは後で検索することが困難です。そこで、伝票番号、製品番号、文書番号など予めバーコード印刷しておけば、このバーコードデータをファイル名にして保存できます。これは、サイン、印影、手書文字、写真等の画像データの保存管理にも便利です。

ドキュメント上に読取枠を複数配置

ImageStarは、ドキュメント上の読取場所を読取枠で設定します。読取枠は、ドキュメント上に複数設定できますので、ドキュメント上に複数配置されたバーコードを同時に読み取りできます。また、読取枠の設定では、読取範囲の他にシンボルの種類、読取方向、読取回数等を個々に設定できますので、様々なバーコードに組み合わせを同時に読み取ることができます。連結QR Codeは、それぞれのQR Codeに読取枠を設定します。ImageStar DLLおよびImageStar Javaは、1つのバーコードイメージを入力すると1つのデコードデータが出力されます。

高い読取率

ImageStarは、読取枠を全ラインスキャンしていますので、シンボルに傷や汚れがあっても極めて高い読取率を実現します。また、読取速度を早くしたい場合は、読取ラインを中心から±1ラインに設定することもできます。読取枠にバーコードが無い場合やバーコードが読取枠からはみ出している場合は、読み取りできませんが、その場合は、そのデータを”no decode”として最後まで実行します。そして、出力画面に表示された”no decode”にカーソルを移動すると、読み取った画像データが表示されますので、それを見ながらデータ入力することができます。

イメージファイルの自動読取、データ出力

ImageStarは、予め取得した画像ファイルを連続的に読み取ることもできます。ImageStarの画像形式は、BITMAP、JPEG、TIFFですが、ImageStar DLLおよびImageStar Javaは、BITMAP形式のみの対応ですのでご注意ください。また、ImageStar Javaは、二次元シンボルが未対応です。ImageStarの出力データは、テキスト形式またはCSV形式ですので、アプリケーションに簡単に取り込むことができます。読取データの保存は、上書き保存する方法と追加保存する方法が選択できます。画像の保存ファイル名は、バーコードデータをファイル名にする方法とファイル名を指定する方法が選択できます。ファイル名を指定した場合、日付と連続番号を自動的に付加することもできます

【ライセンス】

- ◆ ImageStar V2.0は、パソコン1台につき1ライセンスが必要です。
- ◆ ImageStar DLL V2.0およびImageStar Java V1.0は、最初に開発ライセンス(クライアント5台またはサーバ1台の使用許諾権付)をご購入頂き、運用時に配布・組込ライセンスまたはサーバライセンスをご購入ください。サーバライセンスは、コア数に応じたライセンスです。
- ◆ ImageStar Java V1.0は、二次元シンボルが未対応です。
- ◆ ImageStar読取エンジンのソースコードをご希望の場合は、ご相談ください。

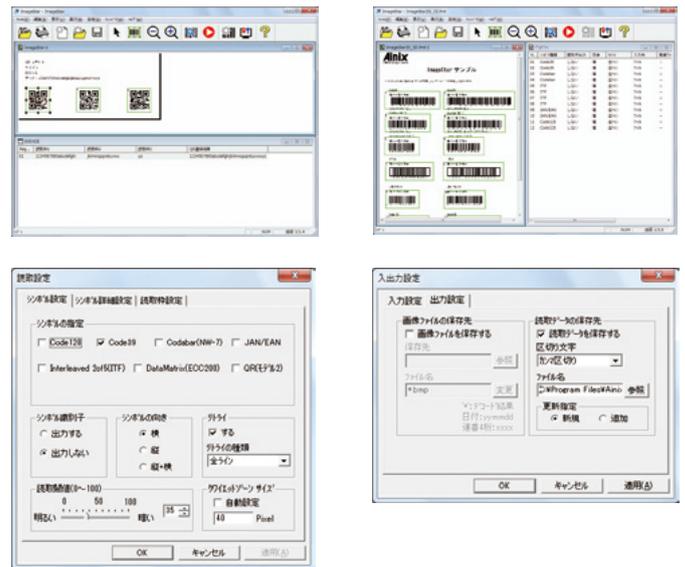
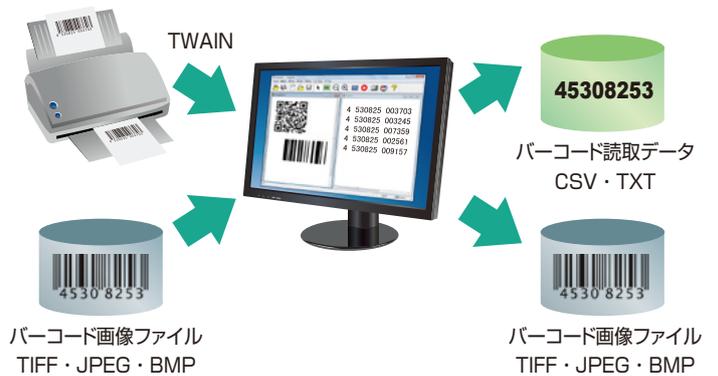
**安全に関するご注意** ご使用前に取扱説明書をよく読みの上、正しくお使いください

- このカタログに記載された仕様、価格、デザインなどは予告なしに変更することがあります。
- ImageStarは、アイニックスの商標です。
- Windowsは、米国マイクロソフト社の登録商標です。
- Javaは、米国サンマイクロシステムズ社の登録商標です。
- 他の製品名は、各社の商標または登録商標です。

Auto-ID, Network and Integration

**Ainix** アイニックス株式会社  
AINIX Corporation

本社 〒153-0044 東京都目黒区大橋1-6-2 KDX池尻大橋ビル  
TEL(03)5728-7500 FAX(03)5728-7510  
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-22-20川丸ビル  
TEL(06)6838-3071 FAX(06)6838-3117  
名古屋営業所 〒461-0011 名古屋市東区白壁1-45白壁ビル  
TEL(052)950-7510 FAX(052)950-7570



【標準価格】

ImageStar V2.0

1ライセンス ISW200JA ¥100,000 (消費税別)

ImageStar DLL V2.0

1次元開発ライセンス IDW200JB-1D/DTK ¥120,000 (消費税別)

ImageStar DLL V2.0

2次元開発ライセンス IDW200JB-2D/DTK ¥160,000 (消費税別)

ImageStar Java V1.0

1次元開発ライセンス IJX100JB-1D/DTK ¥120,000 (消費税別)

配布・組込ライセンス、サーバライセンスの価格は、ホームページをご覧ください。

【動作環境】

ImageStar V2.0 Windows 7/8/8.1

ImageStar DLL V2.0 Windows 7/8/8.1

ImageStar Java V1.0 Java Runtime Environment : JRE 1.4.1以降

デモソフトはホームページからダウンロードできます。

<http://www.ainix.co.jp/>

<http://www.ainix.co.jp/>